

内子町文化芸術推進基本計画「キラリと光る文化芸術のまち内子」
令和6年度 進捗管理・評価シート

□進捗評価シート

①計画の体系	1
②具体的な取り組み	
1-1-1.多様な文化芸術公演の実施	2
1-1-2.伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める	5
1-1-3.アーティスト・イン・レジデンス	8
1-2-1.事業のコーディネート	9
1-2-2.事業実施後の評価	10
1-3-1.観光協会や商店街等との連携	11
1-3-2.各種企業・団体との連携	12
1-3-3.連携協定大学との連携	14
1-4-1.ふるさと教育及び感性の醸成	16
2-1-1.文化財の保存活用	18
2-1-2.文化財の学習機会の提供	20
2-2-1.無形文化財の保護・継承	22
2-3-1.後継者の育成	23
2-4-1.観光資源の活用	25
2-4-2.景観の保全と活用	28
3-1-1.体験活動と発表の機会の提供	30
3-2-1.「広報うちこ」の活用	32
3-2-2.ホームページやSNSなどインターネットの活用	35
3-2-3.新たな情報提供方法の検討	36
3-3-1.文化芸術活動を支える人材・団体の育成	37
3-4-1.資金調達方法の検討	38

□内子町文化創造事業実行委員会における意見	39
-----------------------	----

■計画の体系

5.15 三役会

理念

目指すべき姿

基本的な方向性

具体的な取り組み

キラリと光る文化芸術のまち
内子の実現

【目標1】

文化芸術の創造・振興で、キラリと光るまちをつくる

【戦略1】 内子座を核とした文化振興事業の推進

【戦略2】 内子町文化創造事業実行委員会の強化

【戦略3】 文化芸術で内子の魅力を高める

【戦略4】 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実

多様な文化芸術公演の実施

伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

アーティストインレジデンス

事業のコーディネート

事業の実施後の評価

観光協会や商店街等との連携

各種企業・団体との連携

連携協定大学との連携

ふるさと教育及び感性の醸成

【目標2】

地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

【戦略1】 文化財の保存・活用

【戦略2】 伝統芸能や祭りを守り、継承する。

【戦略3】 伝統工芸の支援

【戦略4】 町並み、村並み、山並みの風景を守る

文化財の保存活用

文化財の学習機会の提供

無形文化財の保護・継承

後継者の育成

観光資源の活用

景観の保全と活用

【目標3】

内子町の文化芸術を支える体制を強化する

【戦略1】 町民の文化芸術活動をサポートする

【戦略2】 広報活動の強化

【戦略3】 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成

【戦略4】 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり

体験活動と発表の機会の提供

「広報うちこ」の活用

ホームページやSNSなどインターネットの活用

新たな情報提供方法の検討

文化芸術活動を支える人材・団体の育成

資金調達方法の検討

進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進 具体的な取り組み 多様な文化芸術公演の実施

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
内子町文化交流センタースバル、内子町共生館、内子座といった個性豊かな文化施設ホールで、それぞれの個性を生かした音楽や美術などの催しや気軽に参加できる活動の場など、町民ニーズや社会的ニーズに対応した効果的かつ効率的な催しの充実を図る。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座において3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2事業のみの実施となった。 1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言のタベ」 2. 立川志の輔独演会	内子座において狂言公演を実施した。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた2事業は実施できなかった。 1. 茂山千三郎狂言会「うちこの和らい」	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。コロナ対策により、一部事業においては入場者数を制限しながら行った。 1. スバル音楽祭 2. 自衛隊コンサート 3. 天才画廊 4. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2022披露公演 5. 内子座落語まつり 6. 大阪桐蔭高等学校吹奏楽部演奏会 7. 黒猫同盟Tour2023	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。コロナもあけ、予定した事業は予定通り行うことができた。 1. 秋川雅史コンサート 2. 八幡浜ミュージカル劇団「二宮忠八物語」公演 3. スバル音楽祭 4. 鼓童内子座公演 5. 三田杏華コンサート 6. 内子座文楽第24回公演 7. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2023披露公演 8. 立川志らく独演会 9. 清和文楽公演	スバル、共生館、内子座において以下の事業を実施した。内子座の最終公演で予定した事業(立川志の輔独演会)は台風のため中止となった。 1. 中村勘九郎中村七之助歌舞伎春暁特別講演 2. 古今狂言会 3. 森口博子・ジャガーズコンサート 4. 桂米朝一門会 5. スバル音楽祭 6. 内子座文楽第25回公演 7. 茂山千三郎・内子狂言くらぶ2024披露公演
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		台風で中止となった公演があり残念であったが、今後もそれぞれ個性を生かした催しを開催していく。		
状況を示す写真や資料等				
1. 中村勘九郎中村七之助春暁歌舞伎特別公演 ・日時: 令和6年4月10日(水) 昼公演 12:00開演、 夜公演16:00開演 ・場所: 内子座 ・入場料: S席10,000円、 A席8,000円 ・入場者数: 昼公演422人、 夜公演419人 ・主催: サンライズプロモーション東京 ・概要: 平成29年以来の中村屋による歌舞伎公演でチケットは完売。愛媛生まれの中村鶴松さんも出演。		4. 桂米朝一門会内子座公演 ・日時: 令和6年7月6日(土) 13:30開場 14:00開演 ・場所: 内子座 ・入場料: 全席指定4,000円 ・入場者数: 294人 ・主催: 米朝事務所 共催: 内子町文化創造事業 実行委員会・内子町 ・概要: 桂米朝一門の落語会。 桂南光さん、桂米團治さんら落語家5人が公演し、南光さんは故・桂ざこばさんも演じた「文七元結」を熱演。		

2. 古今狂言会内子町公演

- ・日時: 令和6年6月9日(日)
13:30開場 14:00開演
- ・場所: 内子町文化交流センタースパル
- ・入場料: 全席指定5,000円
- ・入場者数: 488人
- ・主催: 内子町・内子町教育委員会
- ・概要: 南原清隆さんと狂言師の野村万蔵さんらによる8年ぶりの狂言公演。
「樋の酒」と「魚説法」の古典狂言のほか、AIを題材にした新作狂言「ちょっとGPT」を上演。



3. 森口博子・ジャガーズコンサート

- ・開催日: 令和6年6月30日(日)
- ・場所: 五十崎共生館ホール
- ・入場料: 一般2,500円、高校生以下1,500円
- ・入場者数: 476人
- ・主催: 内子町・内子町教育委員会
(一財)自治総合センター
- ・概要: 共生館開館30周年を記念した事業の一環で宝くじ文化公園事業を活用して開催。
お笑いコンビジャガーズによるものまねと歌手森口博子さんの熱唱とトークで会場を盛り上げた。



5. スパル音楽祭

- ・開催日: 令和6年7月7日(日)
- ・場所: 内子町文化交流センター スパル
- ・入場料: 無料
- ・出演団体: 小学校1校
中学校10校(町内4校)
高校4校(町内1校)※招待校含む
ウインドアンサンブルカイツ
- ・主催: スパル音楽祭実行委員会(事務局: 小田自治センター)
- ・共催: 内子町・内子町教育委員会
- ・概要: 生徒と、保護者あわせて約700人が来場し、音楽祭を盛り上げた。



6. 内子座文楽第25回公演

- ・日時: 令和6年8月24日(土), 25日(日) 午前の部 10:00開演 午後の部 14:00開演
- ・場所: 内子座
- ・入場料: 全席指定 松席8,000円 特竹席7,000円 竹席5,000円 梅席3,000円
- ・入場者数: 1,350人(入場率99%)
- ・主催: 内子座文楽実行委員会・内子町・内子町教育委員会
- ・制作協力: 公益財団法人文楽協会
- ・概要:
8月24日および25日の2日間にわたり「内子座文楽第25回公演」を開催し、1,350人が鑑賞した。午前と午後の部の演目は共通とし、「寿柱立万歳」と「摂州合邦辻〜合邦住家の段」を上演。連続25回出演となる西予市出身の人形遣い吉田和生氏をはじめ38人の出演者が内子座の舞台に立った。内子座の保存修理事業が一年延期となったことを受け開催したため、修理前では最後の内子座文楽公演だと全国から大きな反響をいただき、入場率は約99%、ほぼ満席となった。また昨年の観劇者からの声を反映した配席の見直しや継続して行っている和蠟燭を使った演出、そして実行委員をはじめ、学生や商工会女性部らと共に行ったきめ細やかな運用も観劇者に伝わり、多くの感謝の声をいただいた。



7. 内子狂言くらぶ披露公演2024

- ・日時: 令和6年10月12日(土)
17:00開場 17:30開演
- ・場所: 五十崎自治センター野外ステージ
- ・入場料: 指定席 1,000円
自由席 無料

・入場者数: 136人

・演目: 内子狂言くらぶ

こどもの部: 福の神、口真似、柿山伏、
しびり、かみあそび

おとなの部: 文荷、呼声、口真似

・出演: 内子こども狂言くらぶ、同おとなの部
茂山千三郎、宮崎大知

・主催: 内子町

・共催: 内子町文化創造事業実行委員会・内子町教育委員会

・概要: 内子座が今年度より大規模保存修理工事期間に入り、内子座の使用ができなかった。これを好機と捉え、町内の別地区にも内子こども狂言くらぶの活動を知ってもらうことを目指し、今年度は五十崎地区にて実施する事とし、狂言の起源を思わせる野外にて開催した。今年度は当くらぶを卒業後、大蔵流狂言師 茂山千三郎氏の下へ弟子入りした宮崎大知さんも、くらぶの高校生らと共に1演目登壇していただいた。

内子狂言くらぶの稽古の成果を披露する機会や、内子町から伝統芸能の道へ進んだ人の姿を間近に見る機会を設けられたこと、また、それを地域ぐるみで開催できたことは、それぞれ町内外多くの人が優れた文化芸術に触れる貴重な機会となったと思われる。



進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容					現在の状況
内子座を核として「文楽」「狂言」をはじめとした伝統芸能への理解が深まるような取り組みを行う。					☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	
文楽及び狂言に関する事業を実施した。コロナ禍で、当初の予定を一部変更しながらの実施となった。 1. 内子座文楽ポスター移動展 2. こども狂言くらぶ事業	文楽、狂言、歌舞伎に関する事業を実施した。 1. 文楽公演は断念したものの、広報で特集を組んだ。 2. こども狂言くらぶ事業 3. 市川海老蔵内子座公演(きずな博関連事業)	狂言などの事業を実施した。 1. 文楽に関する展示 2. こども狂言くらぶ事業 3. 南予伝統芸能発表会(きずな博関連事業)	文楽、狂言に関する事業を実施した。 1. 内子座文楽裏ツアー 2. 内子座文楽公演前夜祭企画出演者との交流会 3. 内子座文楽プロモーションビデオ作成 4. こども狂言くらぶ事業 5. 内子町伝統芸能まつり	文楽、狂言に関する事業を実施した。 1. 内子座文楽裏ツアー 2. 内子座文楽公演前夜祭企画出演者との交流会 3. 内子座文楽・夜まち歩き 4. こども狂言くらぶ事業	
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		文楽と狂言に主眼を置いて実施している。内子座を核とした取り組みとしているが、内子座保存修理工事により内子座が約4年間にわたって休館するため、実施場所を含め、アイデアを出しながら継続して取り組んでいく。			

状況を示す写真や資料等

1. 内子座文楽裏ツアー

・日時: 令和6年8月23日(金) 13:00～15:00

・場所: 内子座

・対象: 内子町民または文楽初観劇者

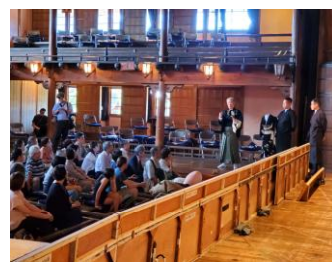
・参加費: 2,000円

・参加者: 49名

・概要:

内子座文楽公演にあわせて実施。文楽の舞台裏、楽屋から舞台セットの裏側まで案内。出演者による実演付きの解説や体験で好評だった。

(担当: 自治・学習課)



2. 内子座文楽公演前夜祭企画出演者との交流会

・日時: 令和6年8月23日(金) 18:00～20:00

・場所: 内子自治センター1階多目的ホール

・参加費: 7,000円

・参加者: 120名(一般申込69名)

・概要:

内子座文楽開催にあわせ、出演者との交流を楽しむ企画。改修工事が1年延期したことで開催することができ、内子座文楽の魅力会場一体で体感したひとときになった。

(担当: 自治・学習課)



3. 内子座文楽・夜まち歩き（※評価1-3-1にも再掲）

- ・日時: 令和6年8月24日(金) 18:00～20:00
- ・会場: 内子座周辺の町商店街及び町並保存地区の一部
- ・内容:

① まちかど文楽展(ビクターセンターなど4か所) 18:00～20:00

歴代の内子座文楽公演ポスターや人形浄瑠璃に関する展示

② 福よ来い～ でこまわし(門付け)の実演 (協力店の5か所) 18:00～19:00

約5分間の「三番叟まわし」の実施。

協力者: 阿波木偶箱まわし保存会
(徳島県指定無形民俗文化財)

③ 文楽ミニ公演(重要文化財上芳我邸住宅の土蔵) 19:00～19:40 参加者: 175名

内子座文楽公演出演者によるトークと「艶容女
舞衣・酒屋の段」から「お園のくどき」の上演

概要:

内子座での文楽公演が今後しばらく実施できないことも念頭に、今後の公演のあり方を探るため、かつて旧正月に人形を操り太鼓を鳴らす徳島の一子座が来て家々をまわり、福を招き入れるという「でこまわし」があったと町に伝わることから、町民や来場者との新たな関係を見出していくことを目的に実施した。

(担当: 自治・学習課)



4. 内子子ども狂言くらぶ事業

実施内容(日程/内容/場所)

- 5.8/茂山狂言 小学校ワークショップ公演/内子座
- 5.9/茂山狂言 小学校ワークショップ公演/五十崎自治センター
- 5.30・31/第1・2回稽古/内子座
- 6.19・20/第3・4回稽古/内子座
- 7.7内子座撮影会/内子座
- 7.18・19/第5・6回稽古/内子座
- 7.24/優良青少年団体知事表彰・かみあそびツアー
- 8.5・6/第7・8回稽古/内子座
- 8.29・30/第8・9回稽古/内子座(台風接近により中止)
- 9.11/第10回稽古/内子座
- 9.12/第11回稽古/内子自治センター
- 9.26・27/第12・13回稽古/内子自治センター
- 10.2・3/第14・15回稽古/内子自治センター
- 10.2/着付け練習/内子自治センター
- 10.2/NHK番組「ひめぼん」収録
- 10.6/松羽目制作
- 10.12/リハーサル・本番/五十崎自治センター野外ステージ
- 11.7/県民文化祭に向けた稽古/五十崎自治センター
- 11.9/県民文化祭前日リハーサル/五十崎自治センター
- 11.10/県民文化祭/五十崎自治センター
- 11.15/反省会/内子自治センター
- 11.30～12.1/令和6年度伝統文化交流事業がらまん芸術祭参加/沖縄県宜野座村訪問



概要:

内子座100周年の柱としてスタートした狂言事業。くらぶの発足は平成26年8月。令和6年度の活動は、「学校狂言ワークショップ」から始まった。同ワークショップは地域の子どもの伝統芸能への理解を深めるとともに次世代へとつないでいくことを目指し、3年に1度町内小学生を対象として行っている。内子座が4年間の大規模保存修理期間に入る直前に、町内の小学生が内子座に触れ、伝統芸能を鑑賞する機会を設けることができたことは、次世代へつないでいく観点からもとても有意義なものとなった。このワークショップを通して、今年度は新たに小学生10名の参加があり、小、中、高生、大人合わせて32名で事業に取り組んだ。日々の稽古は、内子座・内子自治センター・五十崎自治センターと、複数の施設を利用することとなり、内子座以外にも町内の福祉施設を活用できた機会ともなった。披露公演は、狂言の起源を思わせる野外での実施を試みた。町内職人の協力による舞台設営や、有志による音響照明の協力を得て、無事好評に終えることができた。また、夏休み期間には優良青少年団体知事表彰を受賞し、授賞式に参加。授賞式に併せて実施した「かみあそびツアー」では、かみあそびの舞台となっている道後や五色浜海岸を巡り、台本への理解を深めた。また、今年度は披露公演のみならず、県民総合文化祭演劇公演や、沖縄県宜野座村でのがらまん芸術祭など披露する機会を多数いただくことができた。(担当: 町並・地域振興課)

(参考資料)内子こども狂言くらぶ

<あゆみ>

○平成26年5月 内子小学生を対象に狂言ワークショップを実施し、メンバーを募集。その子どもたちが稽古をし、講師とともに町内の小学校にてWS公演を実施し、メンバーを募集。

○平成26年8月 くらぶ発足、稽古の開始

○平成27年11月 内子座創建100周年事業「茂山狂言内子座公演 狂言の和らい」公演に子供狂言として出演

○平成28年19月 内子座創建100周年記念公演「東西狂言の共演」『かみあそび』お披露目。以降、年1回内子座での披露公演を実施

○平成29年10月 えひめ国体にあわせ、眞子様に『かみあそび』披露

○平成30年7月 金剛能楽堂での狂言披露

○令和元年 東京芸術大学との連携事業にてドキュメンタリー映画「時をこえてつながっているよ～こども狂言記～」制作

○令和元年9月 第28回中四国文化の集い出演

○令和2年1月 愛媛国際映画祭にて映画披露、レッドカーペット出演

○令和2年11月 コロナ対策のため、上芳我邸野外にて披露公演

○令和3年12月 東西狂言inとしま2021公演へ出演

○令和4年度 内子こども狂言くらぶ大人の部の発足

○令和4年5月 愛媛県退職女性校長会(えひめ梅の実会)総会八幡浜大会で依頼公演

○令和4年11月 南予伝統芸能発表会in内子座出演

○令和5年度 狂言くらぶ発足10年を迎え、立川神楽保存会の協力のもと、『かみあそび』に「小書」として神楽の要素を加える。

○令和5年11月 内子町姉妹都市ローテンブルク市訪問団へ、子どもたちによる狂言ワークショップを実施

○令和5年11月 内子町伝統芸能まつりこどもまつり出演

○令和6年7月 令和6年度優良青少年団体知事表彰を受賞

○令和6年10月 内子座休館に伴い五十崎自治センター野外ステージにて披露公演を実施

○令和6年11月 愛媛県民総合文化祭出演

○令和6年12月 内子町姉妹都市沖縄県宜野座村「こども芸術祭」出演

<参加人数>

○平成26年度 (小学生32名)

○平成27年度 小学生32名

○平成28年度 小学生20名 中学生2名

○平成29年度 小学生28名 中学生5名

○平成30年度 小学生22名 中学生9名

○令和元年度 小学生18名 中学生13名 高校生2名

○令和2年度 小学生13名 中学生10名 高校生4名 (大人2名)

○令和3年度 小学生18名 中学生4名 高校生3名 (大人7名)

○令和4年度 小学生16名 中学生1名 高校生2名 大人8名

○令和5年度 小学生9名 中学生5名 高校生4名 大人7名

○令和6年度 小学生18名 中学生5名 高校生3名 大人6名

進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み アーティスト・イン・レジデンス

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み				現在の状況
地域特性の活用や教育活動などの地域貢献めざし、内子町の文化創造事業の特色ある柱としてアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組む。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
令和2年8月～9月及び10月での2つの事業実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を考慮し、次年度以降に延期するなどとし、実施しなかった。	令和3年度においても2つの事業を予定していたが、コロナ感染症拡大防止を考慮し、中止した。ただし、一つの事業については、事業内容を変更して事業を展開した。	2つの事業を計画したが、予算及び日程の都合上、実施できなかった。一方、東京藝術大学の映画撮影に協力することとなり、事業を実施した。	四国学院大学との連携協定のもと、アーティスト・イン・レジデンス事業に取り組んだ。単なる大学の制作発表ではなく、地域と一緒に取り組む内容にしようと事前協議し、小田地区にて小学校や高校の協力のもと事業を展開した。	四国学院大学との連携協定のもと、アーティスト・イン・レジデンス事業に取り組んだ。令和5年度はコロナの影響で不完全な実施となったため、再度取り組んだ。小田地区にて小中学校及び燈籠まつり実行委員会の協力を得て事業を展開した。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		令和7年度以降、どのような展開をするのか、四国学院大学を協議を進める。また、計画改定に伴い、実施内容についても再度見直し検討を進める。		
状況を示す写真や資料等				
○四国学院大学AIR事業“-大学生と一緒に作品をつくる6日間-登貴姫パフォーマンス” ・実施日: 令和6年7月22日(月)～28日(日) ・場所: 内子町文化交流センタースバル、小田燈籠まつり会場 ・参加者: 小田小学生1名、小田中学生1名、大学生8名及び教授 ・概要: 地元小中学生の参加者を募るため、小田小学校及び中学校にて、7月1日にミニ演劇WSを開催した。AIR期間中は、演劇に関連するようなWSを実施しながら、小中学生と大学生の交流を図るとともに、平家の落人伝説にちなんだ登貴姫パフォーマンスを創作し、小田燈籠まつりの会場にて発表した。 燈籠祭り実行委員会との懇親の場を設けたほか、地元の方から夕食をご馳走になるなど、地域とのコミュニケーションを深めた。27日の燈籠まつりの会場にて成果披露を行い、終了後には小中学生に終了証を授与した。 昨年に続き2回目の開催となったが、参加者が少ないのが課題である。 (担当: 町並・地域振興課)				
				

進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化 具体的な取り組み 事業のコーディネート

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み				現在の状況
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、文化事業の実施にあたり、町と協働して企画・事業運営を行う。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実行委員会において、令和2年度に予定していた5つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討した。最終的には2つの事業について実施の方向で検討し、実施した。	実行委員会にて、令和3年度実施事業について協議決定するとともに、3つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討し、結果、狂言事業について取り組んだ。	実行委員会(事務局：町並・地域振興課)において、令和4年度の実施事業を協議するとともに、4つの事業を主催した。	実行委員会(事務局：町並・地域振興課)において、令和5年度の実施事業を協議するとともに、5つの事業を主催した。委員会の体制や運営に関し、実行委員会開催時にWS形式にて協議した。	実行委員会(事務局：町並・地域振興課)において、令和6年度の実施事業を協議するとともに、3つの事業を主催した。内子町文化芸術推進基本計画の改定に取り組んだ。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		委員会の体制や運営について、改定された計画のもと、見直ししていく。		
状況を示す写真や資料等				
1. 第1回実行委員会 ・日時:令和6年7月31日(水) 18:30～20:15 ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員8名、副町長、職員委員5名、事務局5名 計19名 ・主な内容 ①内子座保存修理事業に関する報告 ②令和6年度内子町文化創造事業について協議・了承 ③内子町文化芸術推進基本計画 令和5年度進捗管理・評価シートについて協議・承認 ④同計画改定の進め方について協議・承認				
2. 第2回実行委員会 ・日時:令和7年2月4日(火) 18:30～20:30 ・場所:内子自治センター 2F 大会議室 ・出席者:委員10名、町長、職員委員3名、事務局4名 計18名 ・主な内容 ①内子座保存修理事業に関する報告 ②令和6年度文化創造事業について協議・了承 ③内子町文化芸術推進基本計画改定案に関する説明、意見交換				
3. 第3回実行委員会 ・日時:令和7年3月21日(金) 18:30～20:30 ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員9名、町長、職員委員5名、事務局4名 計19名 ・主な協議内容 ①内子座保存修理事業に関する報告 ②内子町文化芸術推進基本計画令和6年度進捗管理・評価シートについて説明 ③内子町文化芸術推進基本計画改定案について協議・了承				
4. 三役会 (1) 第1回三役会 ・日時:令和7年1月28日(火) 16:00～17:20 ・場所:内子町役場 内子分庁舎 3階 中会議室 ・出席者:委員長、副委員長2名、事務局3名 ・主な協議内容 ①内子町文化芸術基本計画改定案について ②実行委員会の進め方について (2) 第2回三役会 ・日時:令和7年3月13日(木) 16:00～17:10 ・場所:内子町役場 内子分庁舎 3階 中会議室 ・出席者:委員長、副委員長2名、事務局3名 ・主な協議内容 ①内子町文化芸術推進基本計画 パブリックコメントの結果について ②内子町文化芸術推進基本計画改定案について				

進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化

具体的な取り組み 事業の実施後の評価

					評価対象年度	令和6年度
具体的な取り組み					現在の状況	
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、事業実施後の波及効果等の評価を行う。					☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価について、第2回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価について、第3回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価について、第3回実行委員会にて協議した。	実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価について、第3回実行委員会にて協議した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
☒ 計画どおり進捗している ☐ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		今後も委員会で協議しながら進めていく。				
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

5.15三役会

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 観光協会や商店街等の連携

評価対象年度 令和6年度				
現在の状況				
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手				
具体的な取り組み内容				
内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。				
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町観光協会が実施する秋の観光キャンペーンにおいて実施した、内子座でのサイレント映画上映に協力した。一方、コロナ対策のため、内子座等で実施した事業においては、特別の連携をすることができなかった。	令和2年度に引き続き、内子町観光協会が内子座でのサイレント映画上映「内子座活弁まつり」に協力した。	観光協会において、内子座落語まつりの際、チケット購入者への割引特典を付与した着物で落語鑑賞体験を実施した。また、内子座での事業実施時には、商店等へ情報提供し、食事の供与等について協力を仰いだ。	内子町観光協会と連携して内子座のVR動画作成に取り組んだが、事業費の関係から断念している。一方、内子座文楽のPR動画作成においては、観光協会と連携して実施した。鼓童内子座特別公演はうちこ夏まつりの開催日と同じであり、夏まつり会場でパフォーマンスを行った。	内子座文楽公演において観光協会、商店街と連携し、夜まち歩きの企画を実施した。また、公演当日も物販などの協力を得た。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		具体的な連携内容について、個別に情報提供したりするのではなく、仕組みづくりが必要である。		

状況を示す写真や資料等

○夜まち歩き (※評価1-1-2にも再掲)

・夜まち歩きの実施にあわせ、でこまわしの実施協力を得たほか、各商店においては店舗の営業を行っていたなどの協力を得た。

・営業協力店:37店舗
(担当:自治・学習課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 各種企業・団体との連携

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
狂言の実施において、内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装、舞台装置等の作成協力)に取り組んだ。文楽ポスター展で使用した木製額縁の作成を地元企業に依頼した。	狂言事業において、令和3年度においても内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台製作(衣装等)に取り組んだ。狂言事業においては、豊島区との共催のもと、豊島区内のあうるすぽっというホールで狂言を披露した。クラシックコンサートを企画実施する町民らで構成する実行委員会が結成され、町と協力しながら運営した。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主導する各実行委員会と連携して事業を実施した。	狂言事業において、内子手しごとの会や灯笼祭り関係者、狂言くらぶ保護者の協力を得ながら、舞台製作(衣装や小道具)に取り組んだ。クラフト自販機プロジェクト、小学生ものづくりワークショップ、天才画廊(美術館)事業の実施において、五十崎企画委員会とともに取り組んだ。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主催する各実行委員会と連携して事業を実施した。NHKと共催で、ラジオ深夜便の集い公開収録を行った。また、町内の新たな動きとして、ギャラリー創設、アートギャラリー天神館、大洲和紙ドキュメンタリー「紙の人びと」について紹介する。	狂言事業において、内子手しごとの会や新たに発足した「着付けくらぶ」の協力のもと、新たな演出の小道具や衣装等を作成・着付けをし、狂言公演でを使用した。文化交流ヴィラ高橋邸においては、高橋邸の運営主体である風雅のメンバーによるコンサートが開催された。内子座文楽公演時には、文楽ファンたちによる企画が誕生した。また、内子町内の手作り作家やフードブースなどが集まり「うちこハンドメイドフェスタ」が初めて開催され、紹介する。	狂言事業において、内子手しごとの会や着付けくらぶの協力のもと、小道具や衣装等を作成・着付けをし、狂言公演でを使用した。文化交流ヴィラ高橋邸においては、高橋邸の運営主体である風雅のメンバーによるコンサートが開催された。内子座が保存修理工事で休館することをふまえ、内子小学校コミュニティスクールとの連携事業を密に行った。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		今後により多くの人材や団体等と連携協働していく。		
状況を示す写真や資料等				
○「着付けくらぶ」によるこども狂言くらぶ事業への協力 ・令和5年度に保護者らが中心となって発足した着付けくらぶは、狂言披露公演だけでなく、愛媛県民文化祭や宜野座公演でも着付けをしていただいた。狂言稽古に合わせて着付けの稽古も重ね、県民文化祭及び宜野座公演では、指導者の出席も限られていたため、中心的存在となって着付けにあたっていただいた。(担当:町並・地域振興課)				
				

○文化交流ヴィラ高橋邸芋名月2024

- ・日時: 令和6年10月17日(木) 1部18:30開演 2部19:30開演
- ・場所: 高橋邸離れ(宿泊棟)
- ・入場料: 1,000円(飲み物・お菓子付)
- ・入場者数: 101名
- ・主催: 風雅
- ・概要:

文化交流ヴィラ高橋邸にて実施する芋名月の会は、
コロナにより令和元年以来の実施となった。
風雅手作りのお団子でのおもてなしに加え、
クラリネット2重奏のコンサートを実施した。
(担当: 町並・地域振興課)



○内子小学校コミュニティスクールとの連携事業

- ・内子座が保存修理工事のため休館することを踏まえ、現在の内子座を見学や体験等を通じて学習する機会を全学年で設けようと協議し、以下のように実施した。

□1年生 令和6年6月13日(木)「内子座見学とぬり絵」(内子座を知ってもらうことを中心に実施)

※小田分校生のインターンシップ受け入れ期間中であったため、高校生から内子座を紹介するコーナーも設けた。

□2年生 令和6年7月3日(水)「内子座見学」(“まちたんけん”の一環で内子座を見学)

□3年生 令和6年7月10日(水)「内子座の仕事&仕事体験」(職場・仕事を学ぶことを中心に実施)

□4年生 令和6年5月29日(水)「内子座 歴史と人・人物」(郷土の歴史を学ぶ一環として実施)

□5年生 令和6年6月19日(水)「内子座と古典、落語に親しむ」

(国語(古典)の授業の一環として実施)

※地元の落語家 城戸英さんによる古典落語の披露あり。

□6年生 令和7年1月23日(木)「明治・大正時代について」

(社会の歴史の一コマとして時代背景とともに内子座を学ぶ)

※卒業を控えていることから、花吹雪体験をして卒業を祝った。

- ・内子小学校運営協議会通信UCHI♡COMISUKUIにおいて、内子座特集も組んでいただき、各家庭へ配布された。

(担当: 町並・地域振興課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める

具体的な取り組み 連携協定大学との連携

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

☐実施済
☒実施中
☐未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、コロナ禍で実施を見合わせる事となった。なお、内子座で予定していた演目を、四国学院大学内で実施した際に観劇した。愛媛大学との協定のもと、「芝居小屋の記憶」に関する調査・研究・公開事業を行う予定だったが、コロナの影響により実施できなかった。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、令和3年度においてもコロナ禍で実施を見合わせる事となった。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業について実施検討したが、コロナ禍での実施及び日程の都合等により、実施を見送った。令和5年度以降の事業内容について、両者での協議を進めた。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施した。また愛媛大学との協定のもと、「内子町 劇場の記憶」に関する調査・研究・発表を行った。内子高校からは内子座でのお土産品開発とインバウンド向けのワークショップをしたいという相談があり、手仕事の会の協力を得ながら実施した。	四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施した。東京藝術大学が令和5年度に制作したオール内子町ロケによる映画「女子と男子」の上映会を行った。愛媛大学との協定のもと、令和5年度から6年度にかけて調査・研究したことをもとに冊子「内子町 芝居小屋の記憶」制作にあたった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☐計画どおり進捗している
☒概ね計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

町内の小中高校との連携や大学生の滞在先など、関係者とのより深い理解・協力が得られるとともに、地域の文化芸術推進の一助となるよう、今後も事業内容を検討しながら実施していく。

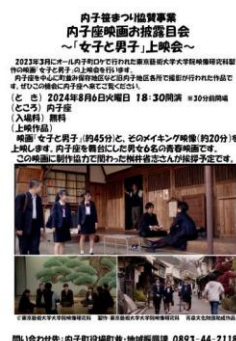
状況を示す写真や資料等

○四国学院大学AIR事業“-大学生と一緒に作品をつくる6日間-登貴姫パフォーマンス”(戦略1-1-3参照)

・実施日: 令和6年7月22日(月)～28日(日)
・場所: 内子町文化交流センタースバル、小田燈籠まつり会場
・参加者: 小田小学生1名、小田中学生1名、大学生8名及び教授
(担当: 町並・地域振興課)

○内子座映画お披露目会～「女子と男子」上映会～

・実施日: 令和6年8月6日(火)開演18:30
・場所: 内子座
・入場: 無料
・来場者数: 30人
・概要: 内子座を舞台にした男女6人の青春映画「女子と男子」とそのメイキング映像を上映した。当日は、制作協力にかかわった榎井省志氏をお迎えし、舞台挨拶をしていただいた。
内子座まつりの協賛事業にも位置づけて実施し、内子座外観のライトアップも行った。
(担当: 町並・地域振興課)



○書籍「内子町 芝居小屋の記憶」制作

内子座が修理工事のため長期休館期間に入る時期にあわせ、町内に内子座以外に数多くあった芝居小屋についてヒアリング調査し、地元住民の娯楽や芸能に対する思いを掘り起こす。その成果を書籍としてまとめ発行し、町全域の芝居小屋、娯楽文化の変遷を明らかにし、後世へ伝えていく。

□仕様:A5判、オールカラー、1,000部

□主な内容:

- ・内子座(ヒアリング内容を中心に掲載)
- ・魁座、旭館・本町劇場・なるや座、大瀬劇場、川崎座・天満座、天神館
- ・金壺座、新栄座、朝日座、広瀬座、八幡座、突合座 ほか

《小田地区調査》

□調査期間:8月19日(月)~22日(木)

□調査者:愛媛大学社会共創学部 井口梓教授
及びゼミ生8名

□内容:昨年度に引き続き、小田地区にかつて存在した芝居小屋6軒について10名の対象者にヒアリングを行い、現地調査を行った。最終日には内容をまとめた模造紙を小田自治センターロビーに展示し、関係者、地域住民への成果報告を行った。町内全域で調査を行った成果は書籍「内子町芝居小屋の記憶」として残す。

(担当:町並・地域振興課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略4 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実

具体的な取り組み ふるさと教育及び感性の醸成

評価対象年度 令和6年度	
具体的な取り組み内容	現在の状況
内子町ならではの文化芸術に触れる体験学習等、文化芸術に関する教育を充実させていく。	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度	
事業実績	
(令和2年度)	(令和3年度)
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室の実施(主催:内子町文化協会)	・狂言事業において、こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)とともに、学校狂言ワークショップ公演を実施した。 ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会)
(令和4年度)	(令和5年度)
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・町内の中学生及び内子高校・小田分校の吹奏楽部を対象に、大阪桐蔭高等学校吹奏楽部特別演奏会の実施(戦略1-1-1参照) ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会) ・歴民であそぼの実施 ・内子小総合的な学習の時間の学びの充実	・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会) ・歴民であそぼの実施 ・内子小総合的な学習の時間の学びの充実
(令和6年度)	
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)とともに、学校狂言ワークショップ公演を実施した。 ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会) ・歴民であそぼの実施 ・内子小学校コミスク事業における学習 ・蠟搾り体験学習	
進捗状況 ※計画年次との対応	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	こども狂言くらぶの活動等を継続するとともに、学芸員や教育委員会部局との連携を密にし、推進していく。

○学校狂言ワークショップ公演

- ・日時: 令和6年5月8日(水)・9日(木)
- ・場所: 内子座及び共生館
- ・対象: 町内の全小学校
- ・入場料: 無料
- ・内容: 狂言の理解を深めるとともに、狂言くらぶへの加入を促すことを目的に実施した。

- ①おはなしとブチ体験
- ②古典「寝音曲」
- ③古典「柿山伏」



○内子町こども文化体験教室

- ・日時: 令和6年10月7日(土)9:00～15:00
- ・場所: 内子町共生館
- ・対象: 小・中学生
- ・入場料: 無料
- ・入場者: 延べ183人
- ・体験内容: 剣詩舞、押し花、生け花、大正琴、手芸、茶道、将棋、絵画、玉すだれと大蛇、和太鼓
- ・主催: 内子町文化協会(事務局: 自治・学習課)
- ・概要: 内子町文化協会構成団体全体に呼びかけ、7種類の体験メニューを提供した。今回も受付に感想ボックスを設け、各体験が充実し楽しい体験だったことを確認できた。(担当: 自治・学習課)



- 内子れきみんであそぼ
Vol.5 水に関わる昔のくらし
・実施日：令和6年8月3日(土)
・協力：内子町図書情報館
・参加：町内小学生2人
・内容：水にちなんだ民具を使った体験学習とブックトーク。

(担当：町並・地域振興課)



- (拡大版)内子の町並みであそぼ
昔のくらしとかまど体験
・実施日：令和7年3月23日(日)
・参加：町内小学生7人
・内容：簡易かまどを使った炊飯と昔の食事体験。

○総合的な学習の時間での体験の充実(コミスク事業)

小学校3年生の総合的な学習の時間において、歴史民俗資料館商いと暮らし博物館及び内子座での学習を受け入れ、それぞれに体験を交えた学習を行った。

■商いと暮らし博物館：「昔のくらし」

- ・実施日：①令和7年1月30日(木)(内子小)
②令和7年2月19日(水)(内子小)
③令和7年3月13日(木)(天神小)

- ・参加：内子小学校 44人
天神小学校 28人

・内容：

①町家資料館で江戸時代の生活様式について学習。火鉢を使ってかきもちを焼き、昔の食生活と暖房器具の体験を行った。

②・③歴史民俗資料館の建物や民具を使って学習。ランプや灯明、和蠟燭であかりの移り変わりを体験。

(担当：町並・地域振興課)



■内子座：「内子座の仕事&仕事体験」

- ・実施日：令和6年7月10日(水)

・内容：

内子小学校3年生を対象に実施。

内子座での仕事内容について説明したほか、出演者・観客・裏方(照明・音響・幕引き)に別れて一つの舞台を作り上げる体験。

ふれ太鼓や拍子木、追い出しの太鼓なども取り入れて体験した。

氷柱を置き、昔の冷房の体験を行った。

(担当：町並・地域振興課)



○内子中学校蠟搾り体験学習

- ・実施日：令和6年6月13日(木)、14日(金)
・協力：八日市護国地区町並保存会 有志7人
・参加：内子中学校3年生62人
・内容：地域産業の歴史を学ぶため、昔ながらの方法で木蠟を搾る体験等の学習を行った。

(担当：保存センター)

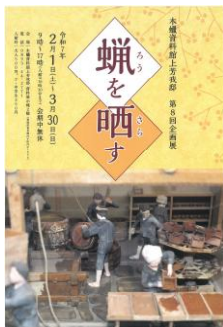


進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 文化財の保存・活用

具体的な取り組み 文化財の保存活用

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等を開催する。 ②誘導サインの整備やガイダンス機能を充実させる。 ③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備を行う。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
コロナ禍で、一部事業内容が変更になった部分もあったが、上芳我邸での企画展を行った。また、歴史民俗資料館では、収蔵品等の月替わりの展示を始めた。ガイダンス機能の充実を図るため、伝統文化施設職員等を対象に接客マナー講座を実施した。資料のデジタルアーカイブ化を進めるとともに、収蔵施設についても先進地での視察研修をした。	コロナ禍、一部期間の変更はあったが、歴史民俗資料館にて、企画展示を行った。また、昨年度に引き続き、収蔵品の月替わり展示も実施した。資料のデジタルアーカイブ化を継続して進めた。	木蠟資料館上芳我邸や歴史民俗資料館において、ワークショップや企画展等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も継続して進めるとともに、アーカイブ化の目的や手法についても研修した。	木蠟資料館上芳我邸や内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)、五十崎風博物館において、企画展や関連講演会、ギャラリートーク、体験等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も継続して進めるとともに、愛媛県と連携・協働調査した。	木蠟資料館上芳我邸や内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館)、内子座において、企画展や関連講演会、ギャラリートーク、体験等を実施した。資料のデジタルアーカイブ化も手法等について研修しながら継続して進める。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		今後も具体的な取組内容を中心に、文化財担当部局と協力して推進していく。		
状況を示す写真や資料等				
○伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等 ■木蠟資料館上芳我邸 ①第8回企画展「蠟を晒す」 ・会期 令和7年2月1日(土)～3月30日(日) ・会場 製蠟用具展示棟2階 ・総入館者数 8,623人 (担当:町並保存センター) ②木蠟・ハゼノキワークショップ 4～5月:ワックスペーパーづくり 4人 6、11月:木蠟クレヨンづくり 2人 7～9月:木蠟でうちわづくり 5人 10月:燻染め体験 3人 12月～3月:保湿クリームづくり 15人 (担当:町並保存センター)				
③出張・団体系験 7月30日(火)(県幼稚園研修南予) 29人 10月21日(月)(子育て支援C) 10人 2月9日(日)(内子自治C) 3人 (担当:町並保存センター)				
■内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館) ①内子町歴史民俗資料館第2回企画展 「内子尚武会と重岡信治郎」展 ・会期 令和6年11月2日(土)～令和7年1月12日(月) ・会場 内子町歴史民俗資料館 蔵 ・総来場者 4,656人 【関連講座】 「明治時代の学校教育について」 ☐開催日 令和6年11月17日(日) ☐講師 柚山俊夫さん(伊予史談会副会長) ☐参加者 17人 (担当:町並・地域振興課)				
②内子れきみん特別講演会 「六日市の成り立ちと伊勢舎一中近世 伊予国をめぐる伊勢御師の活動について」 ・日時 令和7年1月19日(日) ・講師 千枝大志さん(同朋大学仏教文化研究所) ・参加者 19人 (担当:町並・地域振興課)				
				

■内子座

○内子座保存修理工事関連事業(担当:町並・地域振興課)

①内子座記念撮影会

- ・実施日:令和6年7月7日(土)
- ・会場:内子座
- ・参加者数:137人
- ・内容:写真家 浅田政志さんを迎え、内子座が大好きな人たちが記念撮影会を実施。広報等を通じて参加者を募ったほか、文化創造事業実行委員会、文楽実行委員会、町並ガイドの会、狂言くらぶ関係者、劇団関係者、和太鼓関係者らに声をかけ、それぞれに記念撮影を行った。



③内子座かたづけタイ

- ・実施日:令和6年9月7日(土)
- ・会場:内子座
- ・参加者数:38人
- ・内容:保存修理工事のため内子座を片づけることとなり、「かたづけタイ」として広報等を通じてボランティアを募り、片付けを実施。片付けの意義や極意を愛媛大学井口教授に解説していただいた後、グループに分かれて片付けや掃除を行った。当日は、愛媛大学生や愛媛県が募集したひめラーの参加もあった。



○企画展(担当:町並・地域振興課)

①内子座記念写真展-浅田政志撮影会より-

- ・実施日:令和6年10月5日(土)
～令和6年12月25日(水)
- ・会場:内子座楽屋
- ・来場者数:1,763人



②建物の変遷で見る内子座

- ・実施日:令和7年1月3日(金)
～令和7年3月31日(木)
- ・会場:内子座楽屋
- ・来場者数:1,173人

○資料のデジタル化

目録整理係、デジタル化係、解説係と関係者間で役割分担し、随時、木蠟資料館収蔵庫等の収蔵品についてスキャンングを行っている。

《令和6年度完了分》

- ・小田森林鉄道関係資料
(泉賢盈氏関係資料)
- ・武内家関係資料



○資料の取得及び整理(目録制作)の継続

未整理の資料や寄託資料について、整理・目録作成を継続した。併せて歴史資料の寄贈に関する相談に応じた。令和6年度は内子市街地の複数の旧家より雛人形等民俗資料や江戸～昭和にかけての文書の寄贈を受け、目録の作成や写真撮影をした。

- ・小田森林鉄道関係資料
(手記や表彰状、絵葉書など)
 - ・元小田郷土資料館収蔵古文書(田畑反別野取帳など220点)
- (担当:自治・学習課)

②内子座クロージングセレモニー

- ・実施日:令和6年9月1日(日)
- ・会場:内子座
- ・来場者数:192人
- ・内容:保存修理工事のため長期休館となる最終日、内子座に別れを惜しむ人たちが集まり、それぞれ思い思いに内子座を見学した後、内子座に関するビデオを鑑賞し、最後のセレモニーとして「内子座花吹雪」を行った。



○デジタルアーカイブ化に向けた情報収集(3Dモデル作成研修)

- ・実施日:令和6年11月21日(木)、22日(金)
 - ・場所:21日 南予サイン会議室、22日 町並保存センター
 - ・講師:岩村孝平氏(元備前市地域おこし協力隊)
 - ・内容:内子町地域おこし協力隊浪江 和希氏の企画「初めてのスマートフォンで3Dスキャンin南予サイン」へ文化財担当職員が参加した。未参加の職員にも情報を共有し、今後のアーカイブ整備に活用できるよう協議していく。
- (担当:自治・学習課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 文化財の保存・活用

具体的な取り組み 文化財の学習機会の提供

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会を開催する。 ②文化財に関する学習機会を提供する。				□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動や古写真学習会を行った。また、「ふるさと学のススメ」と題して3回の講座を開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動を行った。「ふるさと学のススメ」として2事業を実施した。内子座について学ぶ「よもやま講座」を3回開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座公開講演会を行った。「ふるさと学のススメ」として3事業を実施した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座公開講演会を行った。学芸サポーターは、新たに「内子れきみん班」が結成され、活動した。「ふるさと学のススメ」として3事業を実施した。内子座の保存修理事業を前に「内子座の明日」と題したシンポジウムを開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動をや学芸サポーター講座、公開講演会を行った。「ふるさと学のススメ」として3事業を実施した。休館中の内子座を特別公開し、7回のミニ講座を実施した。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
□計画どおり進捗している ■概ね計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない		今後も学習の機会を提供していく。		
状況を示す写真や資料等				
○古文書整理活動(上芳我邸) ・開催日 月に1回開催 ・参加者 延べ83人 ・内容 「上芳我家文書」の整理作業に加え、森家文書の解説作業を実施。毎月活動報告を発行。 (担当:町並保存センター)				
○水損資料レスキューワークショップ ・内容「水損資料レスキュー」 ・開催日 令和6年8月17日(土) ・会場 内子自治センター1階 多目的ホール ・参加者 10人 ・ミニ展示「内子は災害に強いのか? —内子の災害の歴史 水害編—」の一環として開催。学芸サポーターが多数参加。(担当:町並・地域振興課)				
○内子町学芸サポーター(内子れきみん班)養成講座(全4回) 活動回数:11回(例会:9回 / 講演会:2回 / 研修1回) ①例会 ・くすり瓶調査 活動回数:3回 参加者:延べ 14人 ・製糸業民具調査 活動回数:1回 参加者:延べ 6人 ・「永代録」講読会 活動回数:4回 参加者:延べ 33人 ②視察研修 ・日時 :令和6年7月28日(日) ・視察先:西予市野村シルク博物館、災害伝承展示室 ・参加者:9人 ・目的 :製糸業に関わる民具調査を進めていく上で理解を深めるため ③講演会 ※歴史民俗資料館で開催した2回の講演会を例会とした ・第2回企画展関連講座(令和6年11月17日(日)) 参加者:17人 ・内子れきみん特別講演会(令和7年1月19日(日)) 参加者:19人 (担当:町並・地域振興課)				
				

進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 伝統芸能や祭りを守り、継承する

具体的な取り組み 無形文化財の保護・継承

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援していく。
②「内子こども狂言くらぶ」の育成支援や狂言事業の継続実施(戦略1-1-1、1-1-2参照)

☐実施済
☒実施中
☐未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。また、コロナ禍により、予定していた連絡会の研修も延期となったが、無形民俗文化財についてのオンライン配信を聴講するよう情報を提供した。	内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。後継者育成に向けた研修を行い、コミュニティスクールについて学んだ。	コロナ禍で2年間実施できなかった内子町伝統芸能まつりを開催した。また、宜野座村での交流事業にも参加した。内子町内の伝統行事の調査を愛媛県とともに実施した。また、後継者の育成を図るため、立川神楽保存会が出演した。	内子町伝統芸能まつりを開催した。内子町内の伝統行事の調査を愛媛県とともに実施した。また、後継者の育成を図るため、立川神楽保存会が出演した。	内子町無形民俗文化財保護団体交流研修会を開催した。無形文化財のプロモーションビデオを作成した。後継者の育成につなげることも一つの視野に入れ、中学校の部活動の一つに立川神楽保存会が協力して活動を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- ☐計画どおり進捗している
☒概ね計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

担い手不足により、伝統芸能の継承が危ぶまれ、伝統芸能まつり出演団体の固定化も課題。町内外団体との交流を図りながら、活動継続のための意欲向上や情報収集につなげる。

状況を示す写真や資料等

○内子町無形民俗文化財保護団体交流研修会

愛媛大学地域協働センター南予との共催で、内子町の無形民俗文化財の保存・継承について考える交流研修会を実施した。会には獅子舞保存会などの芸能継承団体をはじめ、各地域の祭り実行委員会役員、文化財の保存継承に関心のある町民などが参加した。

グループワークでは、祭り・行事への思いや課題を共有し、課題解決に向けた行動を話し合った。改めて地域の祭り行事が楽しめるものであること、継続してほしいことを確認し、継承するために自分たちができることを発表。町に対しては、祭り行事に関する情報発信のマネジメントを求める声があがった。

- ・開催日 令和6年11月23日(土)
- ・場所 内子町林業センター 大ホール
- ・参加者 28名

・概要

講演「内子町の祭りと芸能」
講師 佐田岬ミュージアム館長
高嶋賢二氏

進行 愛媛大学特定准教授
大本敬久氏

(担当:自治・学習課)



○内子町無形文化財プロモーション動画作成

町内の無形文化財の現状を映像として記録。加えて、撮影した動画を利用して30秒程度のプロモーション動画を作成した。今後、SNSやホームページ等で公開し、周知活動の材料としていく。(担当:自治・学習課)

<令和6年度作成分>

- ・中川万歳
- ・寺村の秋祭り(寺村獅子舞)
- ・大瀬の秋祭り(大久保獅子舞、社切り)
- ・立川の秋祭り(日之地社切り、立川三島神社お供相撲、立山獅子舞)

○中学校部活動 総合文化・科学部による立川神楽への取組

令和6年度より、中学校の部活動が地域移行するのに伴い、総合文化・科学部が創設され、その中の一つの取組として、立川神楽保存会の協力のもと、生徒たちが神楽を学んでいる。(担当:学校教育課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略3 伝統工芸の支援

具体的な取り組み 後継者の育成

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み					現在の状況
①伝統工芸に関心を集め、普及・啓発に繋がり、世襲に限らない後継者の裾野を広げるため、「内子手しごとの会」等と連携した活動を行う。 ②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業の実施					☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	
狂言公演における衣装について、烏帽子を内子手しごとの会に発注し、和紙で作り上げてもらうとともに、衣装の手直ししてもらった。さらに舞台についても、手しごとの会に製作を依頼した。匠づくり奨励金は3名に交付した。	狂言公演における衣装について、内子手しごとの会に修繕を依頼した。豊島区での狂言公演では、交流事業において、手しごとの会の協力のもと、木工体験や輪ゴム鉄砲大会を開催した。匠づくり奨励金は2名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施した。匠づくり奨励金は1名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼するとともに、狂言で新たに加わった神楽の要素を取り入れた部分に使う蛇頭や胴体等の小道具・衣装作成を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施した。匠づくり奨励金は1名に交付した。	内子手仕事の会に狂言の衣裝修繕を依頼した。文化交流都市である豊島区において、ものづくり体験を実施したほか、伝統工芸展へも参加した。環境こども会議における体験メニューの一つにもものづくり体験が加わった。匠づくり奨励金は1名に交付した。	
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		大洲和紙製造技術研修者については、指導者のもとで着実に技術を修得しており、伝統技術の貴重な担い手として活躍している。研修者を引き続き支援していく。 伝統工芸品を活用する場面をつくるなどし、広めていく活動も必要である。			
状況を示す写真や資料等					
○文化交流都市 豊島区でのものづくり体験 令和6年11月21日(木) : 有朋小学校 22日(金) : 高松小学校 計2校 176名参加 ・概要: 令和3年度に文化交流都市協定を締結した東京都豊島区において、令和6年度においても内子手しごとの会の協力のもと、あんどん作りの体験を行った。(担当:町並・地域振興課)					
					
○第32回豊島区伝統工芸展への参加 ・日時:令和6年10月24日(木)～26日(土) 10:00～17:00 ・場所:としまセンタースクエア ・主催:豊島区伝統工芸保存会 ・共催:豊島区 ・概要: 豊島区で開催されている伝統工芸展は、豊島区伝統工芸品の展示、販売、「匠の技」の実演や体験プログラムを実施しており、今回文化交流として出展した。(担当:町並・地域振興課)					
					

○令和6年度内子町環境こども会議でのものづくり体験

- ・日時: 令和7年2月12日(水)
- ・場所: 内子町共生館
- ・ものづくり体験の参加人数: 10人
- (担当: 学校教育課、環境政策室)



○「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業

令和6年度奨励金交付者数: 1人(大洲和紙製造技術研修者・継続(R5年度より))

(担当: 町並・地域振興課)



進捗評価シート

5.15三役会

戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る

具体的な取り組み 観光資源の活用

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

歴史・風土に培われてきた伝統や文化に価値を見出し、まちに誇りをもって人々が暮らすまちづくりにつながるよう、文化芸術活動を歴史的建造物を活用して行ったり、町並み・村並み・山並みの美しい景観を舞台に行う。

☐ 実施済
☒ 実施中
☐ 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
未設定	未設定	内子座を会場とした文化芸術事業を実施している。 内子町観光協会では、体験メニューを用意している。	内子座など歴史的建造物を会場とした文化芸術に関連する事業を実施した。 内子町観光協会では、体験メニューを用意して事業を実施しており、花嫁体験プランや自転車を利用したメニューなどが新たに加わった。	内子座など歴史的建造物を会場とした文化芸術に関連する事業を実施した。 内子町観光協会では継続して体験メニューを用意し、提供している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☐ 計画どおり進捗している
☒ 概ね計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

文化と観光が結びつくような事業を実施していく。

状況を示す写真や資料等

○内子座で実施したイベント事業

<貸館での催し事例>

- ・内子町が主催及び事務局等を担った事業
- 内子こども狂言くらぶ 学校狂言WS公演、稽古(参照:評価1-1-2, 1-4-1)
- 中村勘九郎・七之助春暁歌舞伎特別公演(参照:評価1-1-1)
- 桂米朝一門会(参照:評価1-1-1)
- 内子座記念撮影会 撮影:浅田政志氏
- 映画「女子と男子」上映会(参照:評価1-3-3)
- 内子座文楽第25回公演(参照:評価1-1-1)
- 内子座クロージングセレモニー
- 内子座片付けタイ
- 内子座見学会とミニ講座(参照:評価2-1-2)



4月14日(日)春を告げるケルトの調べ
in内子座 高野陽子コンサート



8月17日(土)輪になって内子座
三田杏華ふるさとコンサート

・内子座使用状況 38日、5,478人来場

(令和6年度催物リスト実績)※内子座保存修理工事のため、9月2日からは休館している。

○八日市町並観月会の実施

・日時:令和6年9月16日(日)・17日(月)18:30～21:00

・場所:八日市・護国町並保存地区

・催し:

- 光の興:町並行灯、投句処
- 技の興:手漉き和紙作品展、箔飾和紙展
- 精の興:お月見茶房、月見 お休み処
- 響の興:二胡・楊琴の演奏『中秋月圓』、はぜとり唄・踊り、琴の調べ

・概要:

月明りと行灯に照らされた風情ある町並みを楽しもうと、2日間で約5,000人が来場した。昨年に引き続き、地域おこし協力隊らによる「町並お団子めぐり」も実施された。保存会や商店街の有志など多くの協力のもと開催した。(担当:町並保存センター)



○高橋邸

①登録有形文化財指定1周年記念

ミニコンサート「福歌in高橋邸」

・日時:令和7年3月6日(木)13:30～14:10

・会場:高橋邸 宿泊棟

・内容:

登録有形文化財に指定され1周年を迎えることから、それを記念したミニコンサートを実施した。

同時に、旧高橋家住宅を解説するパネル展も開催。

パネル展:令和7年3月5日(水)～4月7日(月)

来場者数:253人

(担当:町並・地域振興課)



○風博物館

①風・うちわ作り体験等

・風143人

・うちわ111人

②手漉し和紙年賀状作り

・実施日:令和6年12月22日(日)

・参加人数:6人

③出張風作り体験

□小田深山ネイチャーキャンプ

・実施日:令和6年7月31日(水)

・参加人数:26人

□高齢者大学

・実施日:令和6年8月22日(木)

・参加人数:24人

④合戦風色塗り体験

□令和6年7月20日(土)～26日(金):55人

□令和6年8月10日(土)～16日(金):70人

□令和6年12月25日(水)～27日(金):10人

・参加費無料

・参加人数:計135人

⑤風博ナイトメア

・日時:令和6年7月22日(月)・24日(水)

・参加費:500円

・参加人数:24人

・主催:五十崎自治センター

・概要:展示室内をお化け屋敷に見立て、怪物が徘徊する部屋で謎を解きながらゴールをめざす。

⑥第4回大風合戦

リアルすごろく大会

・日時:令和7年1月3日(金)

10:00～15:00

・参加費:500円

・主催:五十崎自治センター

共催:劇団オーガンス

(担当:町並・地域振興課、五十崎自治センター)



○内子町共生館開館30周年記念事業 中川八郎絵画展

・会期:令和6年11月22日(金)～12月15日(日)

・場所:風博物館

・観覧料:無料

・来場者数:534人

・主催:愛媛県美術館・内子町教育委員会

・概要:

共生館30周年記念事業の一つとして、愛媛県美術館コレクションによるお出かけ美術館として中川八郎絵画展を開催。同時開催として、「内子町を描こう写生展」を風博物館研修室にて行ったほか、ギャラリー創是においては、町内の個人所蔵の中川作品を展示する「中川八郎展」が開催された。

(担当:自治・学習課)

○「内子町を描こう写生展」

・会期:11月22日(金)～12月1日(日)

～小・中学生の特選・入選作品展示

12月3日(火)～12月15日(日)

～五十崎管内の小中学生の作品展

・場所:風博物館 研修室

(担当:学校教育課)

○「中川八郎展」

・会期:11月21日(木)～12月16日(月)

・場所:ギャラリー創是(横田酒店2階)



○内子町観光協会 体験メニュー

<内子エリア>

- ・着物で町歩き体験
- ・花嫁体験【はなよめHANAYOME】
- ・石畳を巡るスピリチュアルサイクリングツアー
- ・石畳 里山ウォーク
- ・内子・五十崎ポタリングツアー
- ・【内子手しごとの会】体験いろいろ
紙漉き和紙づくり、ぐい呑みづくり、苔玉づくり、ミニ行灯
づくり
- ・鍛冶工房での燭台づくり
- ・愛媛ゴルフクラブ

<小田エリア>

- ・小田深山 Eマウンテンバイクトレイルライド
- ・小田深山キャンプ場
- ・SOF-FAオダスキーゲレンデ

<五十崎エリア>

- ・滝打たれ体験
- ・みそぎ アドベンチャーサイクリングツアー
- ・内子・五十崎ポタリングツアー
- ・【天神産紙工場】工房見学
- ・【天神産紙工場】紙漉き体験
- ・ギルディング体験
- ・五十崎(いかざき)凧作り体験

<全エリア>

- ・観光農園で果物狩り
- ・レンタルサイクル

参加人数計1,569人(※)

※観光協会主催事業把握人数。令和7年2月現在。

進捗評価シート

5.15三役会

戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る

具体的な取り組み 景観の保全と活用

					評価対象年度	令和6年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
内子町景観まちづくり計画、伝統的建造物群保存地区保存計画、歴史的風致維持向上計画を推進する。					☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
未設定		未設定		それぞれの計画に基づき事業を実施した。内子座でのイベント事業を実施したほか、旧森家住宅での実証実験や町並保存地区での行灯のタペなどを実施した。	それぞれの計画に基づき事業を実施した。また高橋邸が登録有形文化財に答申され告示された。	それぞれの計画に基づき事業を実施した。また旧佐野家住宅(商いと暮らし博物館)主屋ほか2棟が登録有形文化財に答申され告示された。
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			それぞれの計画にそって取り組みが推進されている。文化芸術推進基本計画としての景観保全と活用について、整理する必要がある。			
状況を示す写真や資料等						
○内子町景観まちづくり計画に関する取組事例 (担当:総務課) ■内子町景観まちづくり評価委員会(作成日現在) ①開催日:令和6年10月8日(書面開催案内日) 内容:景観計画区域内における行為届出に関する協議 ■令和6年度実績(作成日現在) ・景観計画区域内の行為の届出件数:届出15件、通知2件、勧告0件 ※うち重点区域内届出2件 ・屋外広告物許可申請件数:7件 ・土塀・板塀等設置奨励補助事業:2件 ・緑の町づくり補助金(生垣補助):0件 ・内子町景観まちづくり賞:0件 ・伝統的建造物群保存地区修理・修景件数:国庫補助修理3件、国庫補助修景2件 町単費補助修理10件、町単費補助修景2件、町単費補助防虫1件 ■令和6年度景観まちづくりフォーラムin内子 ・日時:令和7年3月10日(月)19:00～21:00 ・場所:内子町 町民会館 大ホール ・演題:「住民主体による歴史的建築物の保存活用-高知県の事例を中心に-」 ・講師:高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 准教授 北山 めぐみ 氏 ・概要: 伝建地区をはじめ受け継がれてきた景観は町にとって大切な共有財産であり、この景観を未来のまちづくり形成に繋げるため、フォーラムの開催。令和6年度は、町民主体の景観まちづくりをテーマに、内子町の伝統的建造物群保存地区保存審議会の委員を務めていただいている北山先生から、高知県での取組事例等について紹介していただいた。参加者は約60名。						

○伝統的建造物群保存地区保存計画に関する取組事例

(担当:町並保存センター)

■内子町伝統的建造物群保存地区
保存審議会の開催

□開催日 令和6年7月22日(月)

□議事

- ・令和5年度事業実績について
- ・令和6年度事業実施について
- ・令和7年度事業計画について

□開催日 令和6年12月10日(火)

□議事

- ・令和6年度事業実施について
- ・令和7年度事業計画について



■修理・修景事業

・令和6年度は、国庫補助事業及び県費補助事業による保存修理事業5件、町単独補助による保存修理事業10件、修景事業2件、防虫事業1件を実施し、伝統的建造物の保存及び周辺環境の良好な景観形成を進めた。

○内子町歴史的風致維持向上計画に関する取組事例

(担当:町並・地域振興課)

■内子町歴史的風致維持向上計画推進協議会の開催

〈第1回推進協議会〉

□開催日 令和6年5月21日(火)

□内容 ①歴史的風致維持向上計画にかかる事業の中間評価
②意見交換、その他

〈第2回推進協議会〉

□開催日 令和7年3月21日(金)

□内容 ①歴史的風致維持向上計画にかかる事業の進捗状況
②歴史的風致維持向上計画の変更について
③意見交換、その他



○歴史的風致形成建造物「旧森家住宅」整備・活用

(担当:町並・地域振興課)

■第1期工事を開始

□概要 旧森家住宅7棟のうち、商店街側にある主屋、下土間、燃料蔵の3棟の工事に着手。

□内容

- ①建築主体工事:山本建設(128,480千円)
- ②設備工事:田丸電気水道設備(55,220千円)
- ③設計監理:スミカデザインオフィス

□工期 令和6年9月27日～令和7年3月25日予定



■サウンディング型市場調査の実施

□概要 指定管理者の公募条件などを検討するため、第2回サウンディング型市場調査を実施した。指定管理者希望に2事業者、テナント希望に2事業者の計4事業者が参加した。

□内容

- ①公募期間 令和6年9月30日～10月11日
- ②サウンディング実施日 令和6年10月26日～10月23日(参加・4事業者)
- ③実施結果の公表 令和6年12月5日～(町公式HP)

■歴史的風致形成建造物候補

旧佐野家住宅(商いと暮らし博物館)主屋ほか2棟
登録有形文化財答申

□答申日 令和6年7月19日

□登録日 令和6年12月3日

□登録基準

主屋:②造形の規範となっているもの
土蔵:①国土の歴史的景観に寄与しているもの
離れ:①国土の歴史的景観に寄与しているもの



■歴史的風致形成建造物候補

西野家住宅 調査

□調査日 令和6年8月7日

□調査者 愛媛大学社会共創学部 佐藤大規研究室

□調査内容 建物の老朽化への危惧と今後の活用を見据えた
図面作成ための調査を行った。



進捗評価シート

5.15三役会

戦略1 町民の文化芸術活動をサポートする

具体的な取り組み 体験活動と発表の機会の提供

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

自治センターといった地域の施設やビジターセンターの展示スペースといった公共施設、また内子座など文化ホール機能のある施設が、町民に開かれた運営をすることが重要であり、講師の情報や参加可能な活動の情報がいつでも入手できるような情報提供をはじめ、いろいろなニーズに応えられる体制を整え、町民の文化芸術の一助となるよう環境整備を進める。

☐ 実施済
☒ 実施中
☐ 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいるが、新しい視点での取組はできなかった。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会において、地域の文化施設を活用した文化芸術活動を一同に紹介する冊子を発行した。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会では、うちこ文化体験月間を企画し、実施した。陸上自衛隊コンサートに合わせてクリニックを実施した。町民独自の取組として、劇団「オーガンス」の事例を紹介する。	内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会を組織し、発表の機会の提供などに取り組んでいる。内子町文化協会では、うちこ文化体験月間を企画し、実施した。内子座鼓童特別公演の折には、高校生へを対象に太鼓指導を行った。町民独自の取組として、「元祖内子座落語まつり」の事例を紹介する。	内子町文化協会では、芸能発表会やうちこ文化体験月間を企画し、実施した。共生館開館30周年を記念した身体表現WSを実施した。町民独自の取組として、「内鼓座まつり」の事例を紹介する。また、劇団オーガンスによる内子座を飛び出した活動について紹介する。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☐ 計画どおり進捗している
☒ 概ね計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

文化協会らが主体となって、体験活動の場を提供し、また、発表の場も提供している。今後も連携しながら機会を提供していくとともに、情報提供にも努めていく。

状況を示す写真や資料等

○うちこ文化体験月間

・日程: 令和6年11月16日(土)～12月13日(金)

・参加団体: 11団体

・体験者数: 延べ24人

・主催: 内子町文化協会
(事務局: 自治・学習課)

・概要:

文化協会に加入している団体らが協力して、様々な文化活動を体験できる機会を提供。チラシを作成し、新聞折込やホームページ掲載を通して広く周知した。気軽に体験できる機会となり、この体験をきっかけに仲間入りした方もいる。(担当: 自治・学習課)



うちこ文化体験月間

11/16(土) ▶ 12/13(金)

期間中、気軽に体験や見学ができます(※要事前申込)
くわい・情報や連絡などは、画に取組んでいます。

日	月	火	水	木	金	土
11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22
11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29
11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6
12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13

※各団体の1日限までに必ずお申し込みください。

○内子町文化協会内子支部 合同芸能発表会

・日時: 令和6年5月12日(日)

・場所: 内子座

・概要:

15団体延べ100人が出演し、太鼓演奏や詩吟、三味線、日本舞踊などの演目を披露した。参加団体が増え、子どもの出演も多くなり、幅広い年齢性の出演があった。

○内子町文化協会五十崎支部 芸能発表会

・日時: 令和6年6月2日(日)

・場所: 内子町共生館

・概要:

10団体延べ187人が出演し、和太鼓演奏やダンス、吹奏楽、三味線、カラオケなど、多くの演目を披露した。五十崎中学校吹奏楽部も特別出演した。

○内子町内の農業祭・文化祭

- 長田食の文化祭 10月20日(日)10:00～14:00 お山の学校ながた(長田自治会館) うどん食べ放題、バザー、フラダンス披露、ウクレレ・ギター・オカリナ演奏、重量当てクイズ、長田神楽展示、他
- 第35回小田の郷ふるさとまつり 11月2日(土)～3日(日) 9:00～15:00 道の駅せせらぎ・文化交流センタースバル 文化協会・学校などの作品展示、バザー、餅まき、他
- 第16回うちこ文化祭 11月2日(土)～4日(月祝) 9:00～17:00 内子自治センター 文化協会や学校の展示、バザー、吹奏楽の演奏、他
- 第49回大瀬農業祭柿まつり 11月3日(日) 9:30～14:30 大瀬商店街 柿の販売、柿の種飛ばし・皮むき大会、餅まき、バザー、他
- 第30回石畳水車まつり 11月3日(日) 10:00～14:00 石畳清流園 バザー、農産物販売、竹すべり、和太鼓演奏、菊花展、他
- 第44回五十崎文化祭 11月3日(日) 10:00～14:00 五十崎自治センター バザー、文化作品などの展示、ダンス、餅まき、他
- 立川地区文化産業祭 11月3日(日) 10:00～15:30 立川自治会館 バザー、農産物品評会、農産物販売、立川神楽の披露、出展コーナー、他
- 内子東自治センターまつり 11月17日(日) 10:00～14:00 内子東自治センター バザー、フリーマーケット、サンドアート体験、文化作品展示、内子町合併20周年記念動画披露(東自治センター制作)、他

○からだから考えるからだ 内子町共生館開館30周年記念事業 身体表現ワークショップ

・日時:令和6年8月24日(土)～9月1日(日)

・場所:共生館

・概要

- ①弾むからだコース(対象目安:小学生)
- ②巡るからだコース(対象目安:中学生以上一般)
- ③慈しむからだコース(対象目安:体が気になる年配の方)
- ④プロに学ぶ舞台表現コース:物語を踊ろうWS

・講師:渡辺芳博氏

(劇団ほこぼクラブ所属、俳優・パフォーマー・ワークショップ講師)

下司尚実氏(振付家・演出家・ダンサー)

・舞台表現を慣れ親しんでもらうための次世代に引き

継いでいくためのワークショップ。内子座でも公演実

績のある渡辺氏をお招きして開催した。一部、台風の影響により実施できなかったが、工夫しながら実施した。

(担当:五十崎自治センター)

参加者募集 身体表現ワークショップ

からだから考えるからだ

弾むからだコース(対象目安:小学生)

巡るからだコース(対象目安:中学生以上一般)

慈しむからだコース(対象目安:体が気になる年配の方)

学ぶからだコース:物語を踊ろうWS

講師:渡辺芳博氏

下司尚実氏

○第15回内鼓座まつり

・日時:令和6年8月4日(日) 12:30開場 13:00開演

・場所:内子座

・入場料:無料 ・参加者数:100人

・主催:内鼓座まつり実行委員会

・出演:ちびっこ和太鼓サークル 和奏、

大風出世太鼓保存会、

栗津祇園太鼓保存会、

和太鼓集団 喜鼓里、

和太鼓集団 和達、

雛太鼓、

内子高校小田分校生、

中学校総合文化・科学部、

ゲスト出演:スティーブ エトウ

・概要:

今回で第15回となる内鼓座まつり。内子座保存修理を前に内子座で開催できる最後として、これまでの出演団体に加えスペシャルゲストとしてレナード エトウ氏をお迎えし、太鼓の調べで内子座を盛り上げた。また、令和5年度から取り組みを始めている小田分校生による太鼓演奏や、令和6年度から始まった中学校部活動総合文化・科学部による太鼓の演奏も初披露された。

第15回～和太鼓の響宴～

内鼓座まつり

…内子座まつり協賛事業…

(日時) 2024年8月4日(日)

12:30開場 13:00開演

(場所) 内子座 (入場) 無料

ゲスト出演: スティーブ エトウ

出演: ちびっこ和太鼓サークル 和奏、大風出世太鼓保存会、栗津祇園太鼓保存会、和太鼓集団 喜鼓里、和太鼓集団 和達、雛太鼓、内子高校小田分校生、中学校総合文化・科学部



○劇団オーガンス 全県ツアー「流浪」

ホームとする内子座が保存修理工事に入ったこともあり、この機会に全県を制覇しようと、喫茶店など小さな会場を舞台としたお芝居ツアー「流浪」を開始した。まずは町内3か所にて公演を行った。

①御祓地区公演「ムーミン」

・日時:令和7年3月2日(日)18:00開演

・場所:みそぎの里

②内子地区公演「サーカス」

・日時:令和7年3月16日(日)16:00開演

・場所:宿力FEASUKI

③小田地区公演「ハネムーンカフェ」

・日時:令和7年3月23日(日)18:00開演

・場所:日切り食堂



進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み「広報うちこ」の活用

評価対象年度					令和6年度				
具体的な取り組み					現在の状況				
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。とりわけ、町の発行する「広報うちこ」は、全世帯に愛され親しまれており、町民に信頼されている媒体であることから、必須の媒体として利用する。					☐実施済 ☒実施中 ☐未着手				
事業期間									
令和2年度～令和6年度									
事業実績									
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)		(令和6年度)	
内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報9件 ・イベント等実施情報14件		内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報11件 ・イベント等実施情報32件		内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報20件 ・イベント等実施情報40件		内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報33件 ・イベント等実施情報61件 ・文化芸術関連情報43件		内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報41件 ・イベント等実施情報36件 ・文化芸術関連情報33件	
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)						
☐計画どおり進捗している ☒概ね計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない			文化芸術に関する記事が多く掲載された。「広報うちこ」に掲載せず、チラシを回覧・配布した例もあった。大切な広報手段の一つとして、今後も「広報うちこ」の計画的な活用を図る。						
状況を示す写真や資料等									
1. イベント等開催情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号)									
・内子座文楽公演(内子座文楽公演実行委員会)/8.24, 8.25/内子座/4月号									
・本場のビールや料理を楽しむ特別な1日「ドイツフェスタ2024」(ドイツフェスタ実行委員会)/5.11/内の子広場/4月号									
・宝くじ文化公演森口博子コンサート×ジャガーズものまねライブ(五十崎自治センター)/6.30/共生館/4月号									
・ほっこりマルシェvol.5(ほっこりマルシェ実行委員会)/4.27/内子まちの駅Nanze/4月号									
・春の里山を体感しよう 第12回「そとで、ここで」(そとで、ここで実行委員会)/4.29/みそぎの里/4月号									
・思い出に残る一枚を残そう 内子座記念撮影会のご案内/7.7/内子座/5月号									
・さまざまな角度からまちづくりを考えよう 気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジ」/6.20/内子自治センター/6月号									
・歴史から学ぶ水害への備え(町並・地域振興課)/展示7.3～7.30/図書情報館、ワークショップ8.17/内子自治センター/6月号									
・元祖内子座落語まつり(内子座落語まつり実行委員会)/6.15/内子座/6月号									
・ガイドの案内で内子の町並みを歩こう(ガイドの会)/6.29/内子座～町並保存地区/6月号									
・小田深山溪谷の夏休みイベント 涼しさ一杯の小田深山溪谷で川遊び(小田支所)/8.11, 12, 13/小田深山溪谷/7月号									
・絵本ワークショップ「あなたのストーリーを加えて物語を完成させよう!」/8.2/図書情報館/7月号									
・一日としゃんちょう/8.3, 10, 24/図書情報館/7月号									
・国際理解講座でハワイを学ぼう(国際交流協会)/7.26/内子自治センター/7月号									
・まちづくりにつながる学びの場 気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジ」(自治・学習課)/7.18, 8.29, 9.19, 10.17, 11.21/内子自治センター/7月号									
・内子の夏祭り 内子の夜市、内子夏祭り、小田灯籠まつり、内子笹祭り(内子まちづくり商店街協同組合、小田灯籠まつり保存会、内子笹まつり実行委員会)/7.6, 13, 20, 27, 8.6-7/内子町本町商店街、小田支所前広場、内子本町商店街/7月号									
・内子座文楽第25回公演記念新企画 夜まち歩きで味わう伝統芸の世界(内子座文楽公演実行委員会)/8.24/内子本町商店街から町並保存地区周辺/7月号									
・伸びやかな歌声が響く「カラオケ発表会」(自治・学習課)/7.21/共生館/7月号									
・「元氣わくわく川まつり」で小田川を満喫しよう(元氣わくわく川まつり実行委員会)/7.21/共生館/7月号									
・外で、のんびり過ごそう 第13回「そとで、ここで」(そとで、ここで実行委員会)/7.21/城の台公演/7月号									
・「水」から学ぶ昔の暮らし 小学生向けの体験学習(町並・地域振興課)/8.3/歴史民俗資料館/7月号									
・「ハンドメイドフェスタ」の出店者を募集中(うちこハンドメイドフェスタ実行委員会)10.27/内子運動公園/7月号									
・「こども文化体験教室」で日本の文化や芸能に気軽に挑戦しよう(内子町文化協会)/10.5/共生館/9月号									

・標高1,000メートルで、自由に自然に過ごそう やまなみん(やまなみん実行委員会)/9.21-23/ソルファオダスキーゲレンデ/9月号 ・旭館へ行く 旭館映画祭 イワントモリ内子公演「明日のハナコ」(旭館保存会、イワントモリ)/9.29、10.12-13/旭館/9月号 ・第2回うちこハンドメイドフェスタのお知らせ(うちこハンドメイドフェスタ実行委員会)/10.27/内子運動公園/10月号・内子町読書活動研究集会(図書情報館)/11.24/共生館/10月号 ・木蠟の歴史とハゼノキの活用法を学ぶ染め物ワークショップを開催します(町並保存センター)/10.19/上芳我邸/10月号 ・町内各地を巡って、内子の秋を楽しもう文化祭・農業祭 うちこ文化祭、小田の郷ふるさとまつり、五十崎文化祭、大瀬農業祭柿まつり、石畳水車まつり/11.2-4、11.2-3、11.3、11.3、11.3、11.3/内子自治センター、道の駅せせらぎ・スバル、五十崎自治センター、大瀬商店街、石畳清流園、立川自治会館/10月号 ・手作りの温かさが詰まった「ほっこりマルシェ」(ほっこりマルシェ実行委員会)/10.14/内子まちの駅Nanze/10月号 ・教育のまち・内子の奇跡を振り返るれきみ企画展「内子尚武会と重岡信治郎」/11.2-1.12/歴史民俗資料館/11月号 ・さまざまな文化活動教室を覗いてみよう 気軽に体験できる「うちこ文化体験月間」/11.16-12.15/11月号 ・祭り、芸能、年中行事を未来へ残そう「無形民俗文化財保護団体研修会」11.23/林業センター/11月号 ・6年度県民総合文化祭演劇公演のお知らせ(愛媛県県民総合文化祭実行委員会)/11.10/共生館/11月号 ・和紙でオリジナルの年賀状や風を作ろう(町並・地域振興課)/12.22/五十崎風博物館/12月号 ・伊勢信仰から町を見るれきみ特別講演会(町並・地域振興課)/1.19/歴史民俗資料館/1月号 ・「景観」をテーマに内子の未来を考えるまちづくりフォーラムに参加しませんか/3.10/内子町民会館/2月号 ・木蠟生産をもっと知ろう 企画展「蠟を晒す」を開催(町並・地域振興課)/1.31~3.30/上芳我邸/2月号 ・食をテーマに昔の生活を学ぼう「町並みであそぼー昔の暮らしとかまど体験」/3.23/町家資料館/3月号 ・第30回暮らしの中の手仕事展 IKAZAKIクラフトフェア(五十崎商工連盟匠会)/3.29-3.30/五十崎風博物館/3月号 ・社会人と中高生の共演もカイツ定期演奏会/3.15/共生館/3月号 ・手作りの楽しさいっぱい「ほっこりマルシェ」(ほっこりマルシェ実行委員会)/3.30/町の駅Nanze/3月号
2. イベント等実施情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・芝居小屋の文化のをつなぐためにシンポジウム「内子座の明日」(町並・地域振興課)/3.11/内子座/4月号 ・生徒たちのアイデアが町を元気にー内子町初のビジネスプランコンテスト(内子歴史まちづくりプロジェクト)/3.17/内子自治センター/4月号 ・温かな音色と笑顔が会場に広がる地元吹奏楽団が14回目の定期演奏会(ウインドアンサンブルカイツ)/3.17/共生館/4月号 ・珠玉の名作を臨場感あふれる内子座で満喫 中村勘九郎・七之助春暁歌舞伎特別講演(サンライズプロモーション東京)/4.10/内子座/5月号 ・木のぬくもりのある音色が内子座に響く「コカリナ」演奏会を町内初開催(愛媛コカリナフェスティバルin内子実行委員会)/3.23/内子座/5月号 ・桜満開、思い出せば 春を告げる桜まつりを各地で開催(桜まつり2024実行委員会、上川自治会、立石を愛でる会、城廻自治会、石畳東地区)/3.30-3.31/上川地区、立石尾首地区、城廻の四季の詩公演、石畳東地区/5月号 ・600年の歴史を誇る笑いの演劇 狂言の世界を小学生が体験(町並・地域振興課)/5.8、5.9/内子座/6月号 ・ビールに料理に音楽に大満足 ドイツ文化を味わうー日(ドイツフェスタ実行委員会)/5.11/内子自治センター/6月号 ・遊びと体験に、笑顔はじける大盛況の「子どもフェスティバル」(内子町子どもフェスティバル実行委員会)/5.18/内子運動公園/6月号 ・筏浮かぶ清流の風景をいつまでも 5年ぶりの本格開催「川まつり・筏流し」(川登自治会)/4.28/川登地区/6月号 ・風がぶつかり合う真剣勝負 青空を舞台に「いかざき大風合戦」(いかざき大風合戦実行委員会)/5.5/豊秋河原/6月号 ・年に1度の「合同芸能発表会」 内子座で自慢の演芸を披露(内子町文化協会内子支部)/5.12/内子座/6月号 ・みんなで作って遊んで味わって 大瀬小で郷土愛を育む体験教室(大瀬小学校)/5.14/大瀬小学校/6月号 ・心くすぐる名車・旧車が勢ぞろい 新緑の深山で「カーミーティング」を初開催(地域おこし協力隊松下さん)/5.19/ソルファオダスキーゲレンデ/6月号 ・25年前、旧御祓小から続く体験授業 児童らが棚田で田植えに挑戦(天神小学校)/5.20/泉谷棚田/6月号 ・古典と現代の笑いが融合 南原清隆さんが描く本格狂言(内子町文化創造事業実行委員会)/6.9/スバル/7月号 ・木蠟で栄えた内子の歴史を学ぶ 中学生が昔の道具で蠟搾り体験(町並・地域振興課)/6.13、6.14/上芳我邸/7月号 ・まちの宝を見つめ直す文化講座 住民が愛した芝居小屋の魅力に迫る/6.20/内子自治センター/7月号 ・全国を巡るトイクリエイターが伝授「はさみが上手になっちゃ楽しい工作教室」(立川小学校)/5.27/立川小学校/7月号 ・外国人旅行者の満足度アップを目指して 宿や飲食店、観光施設向けの英語セミナー(内子町観光協会)/6.12、13/内子自治センター/7月号 ・アマチュア落語家が自慢のネタを披露「第3回元祖内子座落語まつり」(内子座落語まつり実行委員会)/6.15/内子座/7月号 ・森口博子さんが共生館で熱唱 開館30周年記念コンサート/6.30/共生館/8月号 ・300人のファンが上方落語を堪能「桂米朝一門会内子座公演」/7.6/内子座/8月号 ・内子町読書活動研究集会(図書情報館)/11.24/共生館/10月号 ・木蠟の歴史とハゼノキの活用法を学ぶ染め物ワークショップを開催します(町並保存センター)/10.19/上芳我邸/10月号

- ・町内各地を巡って、内子の秋を楽しもう文化祭・農業祭 うちこ文化祭、小田の郷ふるさとまつり、五十崎文化祭、大瀬農業祭柿まつり、石畳水車まつり/11.2-4、11.2-3、11.3、11.3、11.3/内子自治センター、道の駅せせらぎ・スバル、五十崎自治センター、大瀬商店街、石畳清流園、立川自治会館/10月号
- ・手作りの温かさが詰まった「ほっこりマルシェ」(ほっこりマルシェ実行委員会)/10.14/内子まちの駅Nanze/10月号
- ・教育のまち・内子の奇跡を振り返るれきみ企画展「内子尚武会と重岡信治郎」/11.2-1.12/歴史民俗資料館/11月号
- ・さまざまな文化活動教室を覗いてみよう 気軽に体験できる「うちこ文化体験月間」/11.16-12.15/11月号
- ・祭り、芸能、年中行事を未来へ残そう「無形民俗文化財保護団体研修会」11.23/林業センター/11月号
- ・6年度県民総合文化祭演劇公演のお知らせ(愛媛県県民総合文化祭実行委員会)/11.10/共生館/11月号
- ・和紙でオリジナルの年賀状や凧を作ろう(町並・地域振興課)/12.22/五十崎風博物館/12月号
- ・伊勢信仰から町を見るれきみ特別講演会(町並・地域振興課)/1.19/歴史民俗資料館/1月号
- ・「景観」をテーマに内子の未来を考えるまちづくりフォーラムに参加しませんか/3.10/内子町民会館/2月号
- ・木蠟生産をもっと知ろう 企画展「蠟を晒す」を開催(町並・地域振興課)/1.31~3.30/上芳我邸/2月号
- ・食をテーマに昔の生活を学ぼう「町並みであそぼ一昔の暮らしとかまど体験」/3.23/町家資料館/3月号
- ・第30回暮らしの中の手仕事展 IKAZAKIクラフトフェア(五十崎商工連盟匠会)/3.29-3.30/五十崎風博物館/3月号
- ・社会人と中高生の共演もカイツ定期演奏会/3.15/共生館/3月号・手作りの楽しさいっぱい「ほっこりマルシェ」(ほっこりマルシェ実行委員会)/3.30/町の駅Nanze/3月号

3. その他(内容/掲載号)

- ・心を一つに奏でた木管三重奏 内子中が四国大会で金賞を受賞/4月号
- ・真心込めてお迎えする風博物館「四国おもてなし感激大賞」で準大賞/4月号
- ・全国大会に出場する皆さんを応援します(内子町がんばるこども応援金、内子町スポーツ大会出場激励金)/4月号
- ・まちの輝きを伝える「広報うちこ」広報コンクール町村部で全国3位/5月号
- ・子どもも大人も「内子狂言くらぶ」で楽しく狂言を始めてみませんか/5月号
- ・内子座保存修理工事で9月2日から閉館します/6月号
- ・五感で自然を楽しもう 夏の小田深山溪谷めぐり/7月号
- ・小田分校生がインターンシップ 将来の仕事について考える3日間/7月号
- ・十人十色 感謝の思いを音色に乗せて 全国の舞台から笑顔と感動を届けたい 内子高等学校郷土芸能部2・3年生の皆さん/7月号
- ・特集 内子座の明日/8月号
- ・「和醸良酒」で追い求めた味 酒六酒造(株)が全国8位の栄誉/8月号
- ・まちの益にシェアカーを配備 町内観光の交通手段として期待/8月号
- ・日本文化をデザインから紐解く 展覧会で職人技を再発見(DSIGN MUSEUM JAPAN展2024で鋳絵紹介)/8月号
- ・人間国宝・吉田和生さんが語る内子座文楽の魅力と楽しみ方/8月号
- ・「内子町文化芸術推進基本計画」の改定委員を募集します/9月号
- ・10月からも伝統文化施設が入館無料に/9月号
- ・内子座保存修理に伴う車両通行止めについて/9月号「ふるさとCM大賞」に応募しませんか/9月号
- ・特集 国際交流で広がるまちづくりの輪 内子町国際交流協会海外派遣団交流会、ローデンプルク市ミニチュア展/10月号
- ・道路美化に努めた24年の歩み 小田分校に国土交通大臣感謝状/10月号
- ・12色のチョークが教室を彩る新学期の子どもたちにサプライズアート 天神小学校「黒板アート」/10月号
- ・お祭り男が神輿で「わっしょい」 上川地区で秋祭り/11月号
- ・内子座楽屋の公開記念企画 プロ写真家の作品展を開催中/11月号
- ・内子らしい風景づくりに続ける皆さんを表彰 「景観まちづくり賞」に応募しませんか/11月号住人十色 地域の伝統も、友人との思い出も、カメラ歴60年の歩みが一冊に/ 12月号
- ・「令和6年度内子町を描こう写生展」審査結果をお知らせします/1月号
- ・道の駅を描いた作品を募集「からり絵画コンクール」/1月号
- ・毎年1月26日は「文化財防火デー」/1月号
- ・まちのニュース 十七音に認める思い出とふるさとの風景「内子町小・中学生俳句大会」 受賞作品紹介/2月号
- ・時代を超え、商いと暮らしを伝える 「旧佐野家」が国の登録有形文化財に/2月号
- ・まちの輝きと思いをのせた『広報うちこ』 県市長広報コンクール3部門で特選/2月号
- ・新しい「内子町文化芸術推進基本計画」案への皆さんの意見を募集します/2月号
- ・全国の舞台で輝く皆さんを応援します 「がんばる子ども応援金事業」/3月号
- ・高畑誠一さんの生涯に学ぶ将来へのヒント 内子の偉人を描いた漫画を中学生に寄贈/3月号
- ・住人十色 ふるさとの風景を守り続けたいー太鼓橋がつなぐ住民自治の伝統 石畳地区・弓削神社氏子の皆さん/3月号

進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み ホームページやSNSなどインターネットの活用

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容

対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。
※町民アンケートによると、10代～30代では公式ホームページやSNSなどのウェブサイトが情報入手手段として用いられている。

☐ 実施済
☒ 実施中
☐ 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。町のホームページは令和4年3月にリニューアルした。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。新たに内子座など伝統文化施設独自のインスタグラムを立ち上げ、情報発信に努めた。	内子座や伝統文化施設でのイベント情報屋内子座保存修理工事の様子等、町のホームページやフェイスブック、インスタグラムを利用して情報発信した。10月に立ち上げた町の公式LINEでもイベント情報等を発信した。

進捗状況 ※計画年次との対応

☐ 計画どおり進捗している
☒ 概ね計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

旬な情報を提供できるよう工夫していく。

状況を示す写真や資料等

1. 町ホームページでの情報発信

- ・内子座月別イベント情報
- ・内子座等でのチケット発売情報
- ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント情報
- ・風博物館等のイベント情報

2. フェイスブックでの情報発信

- ・伝統文化施設(内子座、商いと暮らし博物館、上芳我邸)からの発信
- ・高橋邸からの発信
- ・内子座文楽からの発信

3. インスタグラムでの情報発信

- ・伝統文化施設(内子座、商いと暮らし博物館、上芳我邸)
- ・高橋邸

4. 町公式LINEでの情報発信

- ・伝統文化施設(内子座、商いと暮らし博物館、上芳我邸)でのイベント情報
- ・高橋邸、風博物館等でのイベント情報
- ・その他町内イベント情報(ハンドメイドフェスタ、和紙創作展など)

5 YouTube動画配信

- ・文楽
- <https://www.youtube.com/@内子座文楽>

進捗評価シート

5.15三役会

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み 新たな情報提供方法の検討

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み内容				現在の状況
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。				☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行った。新たにInstagramを始めて情報発信に努めるとともに、勉強会を実施した。委員会にてWS形式にて情報発信に関する意見をまとめた。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブック、Instagramでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオや新聞、折り込み広告などで広報活動を行った。町公式LINEを活用した情報発信も行った。内子座のSNSでは貸館のイベントなど含めた情報発信を行った。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☐ 概ね計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない		昨年度のWSを参考にSNSでのこまめな発信や町の公式LINEを活用した。今後はさらに既存のものを活用していくとともにSNSの相互リンクで連携することなどにより情報発信力を高めていく。		
状況を示す写真や資料等				
○町公式LINEでの発信内容(イベント観光分野で抜粋) ・郷土講座「ふるさと学のスズメ」開講のお知らせ ・内子町無形民俗文化財保護団体交流研修会 ・内子れきみん講座開催のお知らせ ・中川八郎絵画展のお知らせ ・内子れきみん特別講演会のお知らせ ・内子新四国八十八カ所ハイキング ・内子座Spring Concert 2025 in 楽屋のお知らせ ・第2回トコロジスト講座について ・ソルファオダPR動画告知 ・1/12発信 アニメ「サザエさん」オープニングについて ・SOL-FAオダスキーOPENについて ・からりお絵かきイベント ・内子ワンコイン商店街文化祭のお知らせ ・第4回内子グループライド ・第20回和紙創作展(修正) ・第2回うちこハンドメイドフェスタ ・小田カーミーティング ・高橋邸芋名月2024 ・サザエさんオープニング				

内子町公式LINEははじめました

あなたとまちをつなぐ新しい情報発信ツール

内子町公式LINEで、まちの情報をもっと身近に

内子町では10月から「内子町公式LINE」の運用を始めました。まちの情報発信のツールの一つとして、防災や子育てなど暮らしに役立つ情報を配信していきます。
これまではホームページや広報紙を見て、自らまちの情報を探さなければならなかった。公式LINEなら、知りたい情報がタイムリーに手元に届くので、とても便利です。皆さんも公式LINEを登録して、まちの情報をもっと身近に感じてみませんか。

10月からスタート

内子町公式LINEで、まちの情報をもっと身近に

内子町では10月から「内子町公式LINE」の運用を始めました。まちの情報発信のツールの一つとして、防災や子育てなど暮らしに役立つ情報を配信していきます。
これまではホームページや広報紙を見て、自らまちの情報を探さなければならなかった。公式LINEなら、知りたい情報がタイムリーに手元に届くので、とても便利です。皆さんも公式LINEを登録して、まちの情報をもっと身近に感じてみませんか。

登録方法

①QRコードをスマホで読み取る

②QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

③QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

④QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑤QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑥QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑦QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑧QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑨QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑩QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑪QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑫QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑬QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑭QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑮QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑯QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑰QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑱QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑲QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

⑳QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉑QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉒QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉓QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉔QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉕QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉖QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉗QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉘QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉙QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉚QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉛QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉜QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉝QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉞QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㉟QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊱QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊲QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊳QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊴QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊵QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊶QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊷QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊸QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊹QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊺QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊻QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊼QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊽QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊾QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了

㊿QRコードを読み取った後、画面の指示に従って登録完了



進捗評価シート

5.15三役会

戦略3 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成

具体的な取り組み 文化芸術活動を支える人材・団体の育成

評価対象年度 令和6年度				
具体的な取り組み 現在の状況				
①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成していく。 ②「内子町伝統芸能まつり」などの催しを通じて、価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承の機会とする。 ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付する。				
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手				
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会の開催(戦略2-2-1参照)のほか、特別の活動にはつながらなかった。 ③に関連し、「内子町指定文化財等保存顕彰補助金」を交付し、修理事業を行った。	①について、令和3年度にクラシックコンサート開催団体をサポートした。また、文化団体を一同に紹介する冊子「つなぐ文化」を発行した。 ②に関連し、きずな博事業において、歌舞伎公演(舞踊)を実施し、狂言に取り組む子ども達を無料招待した。	①について、内子座で舞台をつくりあげたための裏方についてレクチャーした。 ②については、伝統芸能の発表の機会を設けた。	①について、令和4年度と同様に実施した。また、子ども狂言くらぶにおいて着付けくらぶを発足し、活動した。 ②について、子どもを対象とした伝統芸能祭りを開催した。こども狂言くらぶでは、神楽の要素を取り入れ、団体同士の交流を図った。	①について、令和5年度と同様に実施した。子ども狂言くらぶにおいて着付けくらぶの活動を継続した。 ②について、中学生による部活動の一環で、神楽等の取り組みをはじめた。
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 概ね計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		今後も具体的な課題とニーズを拾い出しながら、一歩ずつ解決に向けて取り組んでいく。		
状況を示す写真や資料等				
①文化芸術活動をサポートする側の人材育成 ・内子小学校3年生の総合的な学習の時間において、内子座を活用するための音響照明操作や幕引きなど、裏方の仕事についてもレクチャーし、子ども達だけで一つの舞台を作り上げる体験をもらった。 ・内子こども狂言くらぶにおいて、保護者らが中心となって組織している「着付けくらぶ」の活動を継続した。				
②催しを通じた価値の再認識や次代を担う子ども達への伝承 ・中学校部活動の地域移行に伴い発足した総合文化・科学部において、立川神楽保存会の協力のもと、部活動の一環として神楽に取り組んだ。この部活動では、そのほかにも和太鼓(大鳳出世太鼓など)などにも取り組んでいる。				
③内子町伝統芸能後継者育成事業補助金の交付 ・令和6年度 実績なし				

進捗評価シート

5.15三役会

戦略4 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり

具体的な取り組み 資金調達方法の検討

評価対象年度 令和6年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

①町の予算確保もさることながら、国・県等の公的補助金や助成金を効果的に活用するとともに、地域の文化芸術活動の支援のみならず、文化芸術団体や文化施設の運営等に対し、企業等の民間事業者に対して支援協力を求めている、確実に資金を調達するような仕組みづくりをする。

②「内子座とおき友の会」といった内子座を愛するファンクラブのような存在を参考に、企業に限らず個人においても内子町のファンとして、文化芸術に対して応援できる仕組みづくりを検討する。

☐実施済
☒実施中
☐未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けている。資金調達のための仕組みづくりについて、内子町文化創造事業実行委員会にてWS形式にて意見とまとめた。

国・県等の補助金や助成金の活用、企業からの支援協力は受けている。資金調達について、取り組めるところから取り組もうと、ふるさと納税の周知等に取り組んだ。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☐計画どおり進捗している
☐概ね計画どおり進捗している
☒計画どおり進捗していない

令和5年度にまとめた意見にもとづき、できる部分について周知活動等を行った。内子座に引っ張られることが多く、町全体での資金調達方法については検討が必要である。

状況を示す写真や資料等

1. 国・県等の公的補助金や助成金利用状況
 - ・愛媛県市町振興協会補助金/市町振興協会
 - ・愛媛県文化協会助成金/愛媛県文化協会
 - ・芸術文化振興基金/独立行政法人日本芸術文化振興会

2. その他の資金調達状況
 - ・チケット売上
 - ・友の会会費
 - ・企業協賛: チケット買取、協賛金
 - ・ふるさと納税: チラシを新たに作成し、イベント等で周知配布した。
 - ・お狐募金



内子町文化創造事業実行委員会における意見

5.15三役会	令和6年度
・意見	
意見が出された会議等の名称: 令和6年度第3回内子町文化創造事業実行委員会	
会議等の開催日時: 令和7年3月21日(金)18時30分～20時30分	
※上記の他、委員から別途に意見を募った。	
○団体としての協力体制やバックアップをしていけたらいい。声かけをしてほしい。 ○文楽公演の関連事業で実施した「夜まち歩き」では、町民の人が喜んでくれた。小屋に来てもらうのではなく、お客様のいるところに飛び込んでいくことも大事である。 ○デジタルアーカイブについて、県内では弱い取り組みである。ホームページにあげるとまた違った反応があるのではないかな。 ○無形文化財のプロモーション動画は町民にとっても大切な財産である。 ○SNSでの発信は積み重ねていくことが大切である。インスタグラムやXは発信が目的だが、フェイスブックはアーカイブの機能もある。上手に使うとよい。 ○担当課の記載があつたりなかったりする。 ○「内子こども狂言くらぶ事業」について、100周年を契機とあるが、いつから実施しているのか。今まで継続していることに敬意を表する。各年度学んだ子どもたちの数がわかれば、今までどのくらい延べ人数排出してきたのかが俯瞰できる。 ○同じ事業が、目標、戦略の異なる区分で評価の対象として掲載されている。一つのイベントが多元的に評価されるのは素晴らしいことだと思う。最初の掲載に別で掲載していることも記載があるとわかりやすくてよい。 ○内子座で実施したイベントは別のページでも掲載されているので、そのページなどを紹介してはいいかな。 ○「内子座見学会とミニ講座」はとても素晴らしい企画だった。肩ひじ張らず、丁寧に振り返りができていて、観光客も参加されていたので、内子座でのイベントに加えてもよいのではないかな。知ることを楽しむのは、内子町の人も町外の人も同じで、感動されるのではないかな。 ○内子座クロージングセレモニー、内子座かたづけタイは、広く文化財の活用にも通底するように思われた。マスコミにも取り上げられ、ユニークで評価される活用実績ではなかったかと思う。 ○内子座を中心とした歌舞伎、落語、文楽、狂言等、楽しい公演が実施され良かった。 ○入場料を払ってないから無関心というわけではなく、町内をまわった「でこまわし」は町民の関心も高く、楽しんでた。 ○町民に、いつ、どこで、何があるか、を、いろいろな方法で知らせていくことが大切だと思う。 ○子どもたちを対象とした文化的なものが実施されているのも良いと思う。 ○内子座が閉まっている間、他の施設を使用しての文化的な事業が行われるのを期待しています。	
(今後の対応方針)	
○デジタルアーカイブについて、資料をデジタル化するだけでなく、その利用についての仕組みを、課題整理・対処しながらつくっていく。 ○情報発信について、内子町広報誌やホームページ、各種SNSを通じて、それぞれの良さをいかながら今後も取り組んでいく。 ○評価シートの記載内容について、以下のように修正した。 ・担当課の記載 ・狂言くらぶ事業に関する追加掲載(あゆみや参加人数など) ・同一事業での異なる評価についての記載 ・内子座で実施したイベントに関する内容を掲載したページの記載 ・内子座で実施したイベントの追加(「内子座見学会とミニ講座」) ・評価2-1-1に「内子座クロージングセレモニー」、「かたづけタイ」等を追加	